

課題別研究会「地域とつながる人権教育」の取組の観点

令和6（2024）年度

【研究協議の柱】

- 1 子どもや親（保護者）、地域を取り巻く現状を踏まえ、差別の現実を明らかにして、学習活動・啓発活動にどのように取り組んだか交流しよう。
- 2 学習活動や啓発活動の成果と課題を明らかにし、どのように発展させていくか交流しよう。
- 3 子どもの育ちや学びを保障するために、保育所や幼稚園・認定こども園、学校、行政機関、福祉施設等がどのように連携し、取組を進めているか交流しよう。
- 4 部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくすために、学校、幼稚園・認定こども園、保育所、家庭、地域等が連携した取組をどのように進めているか交流しよう。
- 5 人権尊重の理念を具現化し、地域の教育力を高めていくために、取り組んでいる行事や活動について交流しよう。

学校・家庭・地域の連携・啓発のイメージ図

